

保全オンライン集合講習実施要領(基準)

1 実施の概要

(1) 講習配信要領

- ・講習はライブで配信とします。録音、録画はご遠慮いただきます。
- ・配信するためのツールは Cisco Webex を使用します。
パソコンからもスマートフォン、タブレットからも「ミーティング」に参加することができますが、プレゼン資料を画面共有するため画面の小さなスマートフォンはお勧めしません。
※ 受講予定者は事前に Cisco Webex をダウンロードしておく必要があります。

(2) 講習時間

約2時間50分（3コマ、各10分間の休憩及び確認テストを含む）

(3) 受講申し込み

- ・受講者は1回あたり約30名程度、先着順で募集します。
- ・講習受講の申し込みは、事業所単位で受け付けます。
別途ご案内する「保全講習参加申込書」に受講予定者の氏名、メールアドレス等を記入し指定の期日までにメールにてご返送いただきます。

(4) 受講料

受講料は、対面で行う集合講習と同額です。
受講完了者に対し、申し込み事業所単位で受講料を請求します。
尚、受講の完了は、確認テスト提出をもって確認します。

※ 受講（通信環境の不具合等）できなかった場合の再講習は実施しません。
その場合、未受講となり受講料は請求しません。（受講証も発行しません。）

(5) テキストの配布

事前に事業所宛に配布します。更に、講習時に参照する資料については、ウェビナー情報の中にアップロードしますので、受講予定者がウェビナー登録後に、ダウンロードすることもできます。

2 実施の流れ

(1) 講習前の準備

- ① 約1カ月前に詳しい講習案内を、事前に受講希望のあった事業所に送付するとともに、弊協会 HP 上に掲載します。
- ② 申込の受付後、受講予定者に招待メールを送付しますので、受講予定者のミーティングへの登録により、ミーティングに参加できることを確認します。
- ③ 講習受付としては講習開始30分前からミーティングに入室していただき出欠を確認します。その際、表示名には氏名のほかに会社名の入力をお断いします。
- ④ 講習開始後、約30分で受付を終了します。

(2) 講習の実施

- ① プレゼン画面の共有と講師の音声を配信します。
- ② 講習時のチャット等のやりとりは実施しません。
- ③ 休憩終了等は、時間計画によるものとし着座等の確認はしません。
- ④ 講習終了時の確認テスト
講習最後のプレゼン画面に問題を表示するので受講者は解答をメールで BSK 宛に送信、約15分の制限時間を設け受講完了者を確認します。

(3) 講習後の管理

- ① 解答メールを採点後、「保全講習参加申込書」に点数、受講証番号を記載の上、請求書と合わせて各事業所、申込責任者に返送いたします。
- ② テストの解答メールは、テスト用紙として個人情報保護規定により取扱います。